

水産振興センターではこのようなことも実施しております！ (八峰町で水田水路等生物生態調査の指導)

八峰町石川清流の会(薩摩会長)から「農地・水・環境保全向上対策事業」の一環として峰浜石川地域内水田水路等における生態系調査の指導を要請され、以下のとおり実施してきました。

- 1 日時：平成23年7月29日9：00～12：00
- 2 参加者：地域の小学生25人、保護者等約20人
- 3 調査場所
 - 1) 稲子沢に流れ込む水田水路
 - 2) 竹生川の支流

4 概要

1) 確認された生物

稲子沢に流れ込む水田水路

水田水路のため、魚類ではドジョウ(当歳魚～13cm)が非常に多く、アブラハヤも数尾採捕されました。その他の生物として、ヨコエビや昆虫類が多く確認され、貝類も4種出現し、多様な生物相となっております。

竹生川支流

サクラマス(ヤマメ)、ウグイ、アブラハヤ、ドジョウ、カジカ、トウヨシノボリの6種の魚類が確認され、モクズガニとヌマエビ(中部・北部グループ)の2種の甲殻類と水生昆虫が確認されました。

サクラマス(ヤマメ)については当歳魚と1歳魚で、モクズガニについては、脱皮直後の軟らかい個体でした。

2) 子供達等の様子

普段、川で魚を捕まえたりすることがないためか、全身ずぶぬれになりながら、にぎやかに生物を捕獲し、本当に楽しそうでした。

最後に捕獲した生物について、魚類を中心に生態等に関するお話しをしたところ、大変熱心に聞いておりました。



参加者の記念撮影

水田水路調査



河川での生物採捕



捕獲した生物の勉強

八峰町石川地区水田用水路の生態系等実態調査結果(石川清流の会:平成23年7月29日)

場所	水深	川幅	低質	出現種	備考	
稲子沢への水路	5~20cm程度	30~50cm	泥	魚類	ドジョウ アブラハヤ	多い 少ない
				両生類	トノサマガエル アマガエル オタマジャクシ	多い 草むらで採捕
				貝類	カワニナ マルタニシ ドブガイ ドブシジミ	少ない 多い 少ない 1個採集
				昆虫類	マツモムシ トンボ類 ガガンボ類 ミズカマキリ アメンボ コオイムシ	少ない 幼虫(ヤゴ):多い 幼虫:少ない 少ない 多い 少ない
				甲殻類	ヨコエビ類	非常に多い
				環形動物	ヒル類	少ない
				竹生川支流	10~50cm	3~5m
甲殻類	モクスガニ ヌマエビ	脱皮直後の個体 2尾				
昆虫類	ヘビトンボ カワゲラ類 カゲロウ類 トビゲラ類					